



向陵広場

発行号 第153号
 発行日 令和6年9月17日(火)
 発行元 向陵編集校友会
 責任者 伊藤有司 (県商10回卒)

「書店は知識の宝庫」 昼間起佐雄 県商 11 回卒 (昭和 37 年 3 月)



店 況
 店 名 二葉書店 (有限会社)
 住 所 蒲郡市三谷町二舗 110
 電 話 0533-68-3724
 創立年 昭和 22 年 4 月
 代表者 昼間起佐雄 (県商 11 回卒)

本屋の家業一筋

私の高校時代の思い出は、学業は当然ですが、「野球部」で3年間過ごした時間・練習・試合等の日々が思い出されます。豊商へ JR 三谷駅・蒲郡駅からは 30 人ほどの仲間が乗車しており、中学時代の顔見知りの友も多く、列車の中は毎日が和やかな雰囲気でした。

「野球部」の目標は「甲子園」でのプレーです。少々なことではへこたれませんが、愛知県の予選ではあと1歩まで近づいていましたがその夢は消えてしまい、その思い出が蘇ります。

昭和 34 年三谷町の商店街も三谷・蒲郡の観光地の集客に名乗りをあげ、1階は店舗、2～3階は住居の近代的なビル商店街を建設した。好景気の波にのり多くの観光客も来店しました。昭和 37 年 3 月、高校卒業と同時に迷うことなく家業の「二葉書店」を手伝うことにしました。好景気のブームは続いており、雑誌・書籍の大口の注文も多くあり、配達に休む暇のないほどでした。最近の5年間にわたる「コロナ禍」、それに続いた「円安」により各企業の財布も固く閉じており、書籍類の販売も減少しています。幸いにも長年の顧客様はこうした厳しい状態でも継続して購入して頂き商売を続ける事が出来ています。人の信用・信頼は大切な宝物です。

